

2021年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
J A Z Z 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	EKKO/ikumi/Mayu Omoshita/菜花			実務 経験	有	職種	プロダンサー				
授業概要											
この科目ではJAZZダンスを修得する上で必要となる、正しいエクササイズ、ストレッチ方法を学び自分の体の作りや可動域の理解(可動域を広げる適切なストレッチを行うため)します。その上でJAZZダンスに関する基本的なテクニックの修得を行います。修得したテクニックを使いクラシックダンスからのアプローチ、ポピュラーミュージックの中でのJAZZ表現など様々な音楽の中で自己を表現をする技術を修得する事を目的とします。											
到達目標											
この科目ではJAZZに必要な柔軟性や基礎技術を身に付けた上で、それぞれの個性を磨き表現者としての土台を作っていきます。多種多様な作品の中でもしっかりと技術と表現のバリエーションを持つ事、ダンサーとして必要な基礎体力や筋力を作り上げる事を目標とします。											
授業方法											
この科目では毎回エクササイズ、ストレッチによる基礎体力作り、クロスフロアーを中心とした基本技術練習を行います。そのうえで振付けによるコンビネーションや表現練習を細かく指導していきます。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50% 50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
ジャズシューズ、なるべく体のラインが見える服装を着用する事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	菜花先生の基礎動作を要するコンビネーションの反復										
第2回	菜花先生のコンビネーションの中での表現研究、精度の向上										
第3回	菜花先生のクロスフロアを連続して実践できるようにする										
第4回	EKKO先生のコンビネーション基礎①の理解と実践										
第5回	EKKO先生のコンビネーション基礎②の理解と実践										
第6回	EKKO先生のコンビネーション基礎③の理解と実践										

2021年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
J A Z Z 2	
第7回	ikumi先生のコンビネーション基礎①の理解と実践
第8回	ikumi先生のコンビネーション基礎②の理解と実践
第9回	ikumi先生のコンビネーション基礎③の理解と実践
第10回	DAISUKE先生のコンビネーション基礎①の理解と実践
第11回	DAISUKE先生のコンビネーション基礎②の理解と実践
第12回	DAISUKE先生のコンビネーション基礎③の理解と実践
第13回	基礎テクニックの習熟度を確認する
第14回	基礎コンビネーションの習熟度を確認する
第15回	レベルチェックで後期に向けて課題を発見する